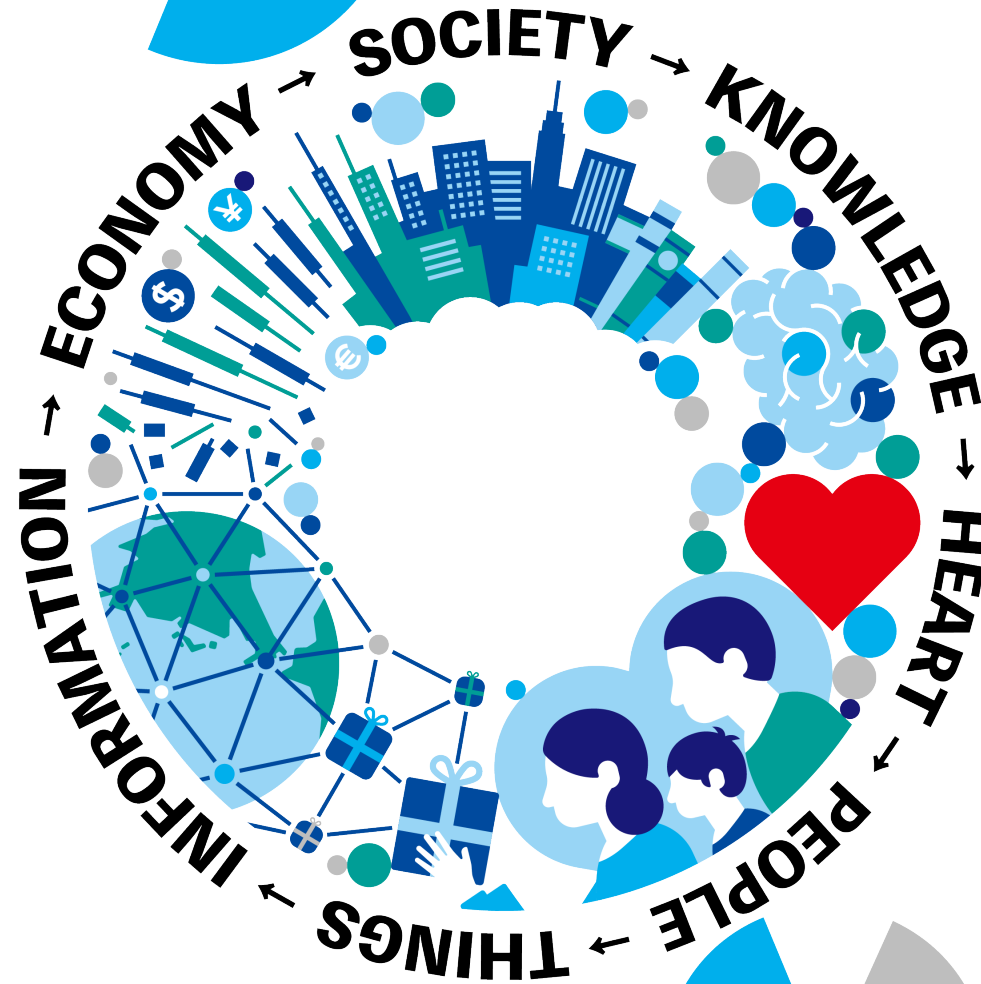


# Japan Mobility Show Bizweek 2026

ブース出展 参加ガイド

日本自動車部品工業会 会員企業様  
2026.04.07

CONFIDENTIAL



**jama**  
Japan Automobile Manufacturers Association

Copyright© Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

# Japan Mobility Show Bizweek 2026

ジャパンモビリティショービズウィーク2026

会 期 **10/13**  **14**  **15**  **16** 

開催時間 **10:00 ~ 17:00**

会 場 **幕張メッセ**  
国際展示場 展示ホール（〒261-8550 千葉県美浜区中瀬2-1）

入 場 **無料（全来場者事前登録制）**  
入場にはオンラインでの登録が必要です。

主 催 **一般社団法人日本自動車工業会（JAMA）**

併催イベント **CEATEC 2026**



Japan Mobility Showは、約70年続いた「東京モーターショー」から生まれ変わり、2023年よりスタートした「豊かで夢のあるモビリティ社会をつくりたい」という想いのもとに、様々な仲間が集まり、移動だけでなく、社会課題の解決や新しい価値を創造する事業共創を目指したモビリティの総合イベントです。**ビジネスの出会いを生む「プロセスイヤー」と、最新技術やアイデアを発信する「ショーイヤー」を交互に開催します。**

**Japan Mobility Show Bizweekは、プロセスイヤーに開催されるビジネスイベントとして、ビジネス共創をさらに推進するため、2024年に初めて開催されました。**

**企業連携を促進する場として設けられ、産業の垣根を超え、より多様な業種・企業が互いの知見や技術を活かし合うことで、社会課題の解決や新しい事業・価値の創出につながっています。**

プロセスイヤー



モビリティ社会構築に向けて  
企業同士の連携強化を図るビジネスイベント

『未来を創る、ALL JAPANの共創の場』



ショーイヤー



ビジネスイベントでの企業同士の繋がり継続と  
生活者へモビリティの未来を伝えるショーイベント

『未来のワクワクを、探しにいく場』



## 2024年実績

- 会期：24年10月15日(火)-10月18日(金)
- 会場：幕張メッセ  CEATECと併載

参加企業数	<b>203社</b>	事業会社 <b>58社</b>	スタートアップ <b>145社</b>
	重工業・建設業・電気・IT・情報・通信産業などの新規企業も参加		

マッチング件数

アンケート結果より  
**約2,000件**

商談件数

アンケート結果より  
**約1,700件**

業務連携

約**100**件ほど発生中（アンケート結果より）

メディア露出

約**1,400**件

## Meet-up Box

登録企業数	約 <b>1,000</b> 社	事業会社：450社 スタートアップ <sup>o</sup> ：300社 その他：250社・団体
登録事業数	約 <b>2,000</b> 件	※2024年イベント終了時の数値です。

様々な産業が領域の垣根を越えて新たな価値を生み出す時代へと移行している中、自動車産業もまた、「モビリティ産業への変革」を目指し、「仲間」を広げながら社会・生活者を中心に据えた課題解決・価値創造のための共創を進めてきました。

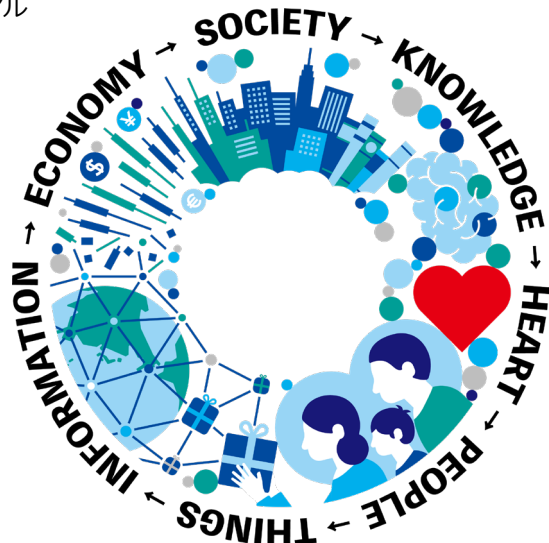
こうした動きをさらに加速させるため、本イベントでは、従来以上にモビリティの活用領域を広げる共創テーマを「7つのMOVE」と設定し、集まった多くの仲間とともに、「人」や「モノ」の移動だけにとどまらない、社会を動かす様々な挑戦や取り組みを生みだします。

スローガン

**あなたが動けば、世界が動く。**

*Your move moves the world.*

キービジュアル



ステートメント

この世界は、モノや制度の集合ではなく  
人・モノ・情報・価値・関係・感情・知が、  
どう動くかによって成り立っている。

知が動けば、心が動く。  
心が動けば、人が動く。  
人が動けば、経済が動く。  
経済が動けば、社会が動く。  
世界はつながっている。  
一人ひとりの動きがつながり、  
大きな動きをつくっている。

だから。  
さあ、動こう、繋がろう。  
未来をもっともっとワクワクする方へ、  
動かしていこう。

国内自動車メーカーをはじめ、多様な挑戦をされているスタートアップ／大学・研究機関、事業会社などの展示ブースが一堂に会するだけでなく、出展者同士や来場者に思いもよらない出会いをもたらす仕掛けも検討していきます。

また、具体的な共創につなげるため、事業フェーズやニーズに合わせた、さまざまなアクセラレーションプログラムを提供するほか、個社ごとの共創だけでなく、コンソーシアムなどの目的を共有する複数社との出会いを推進し、これまでにないシナジーや新たな価値を生み出し、社会実装への可能性を高める以下のコンテンツを展開します。

## ブース出展

自社技術・サービスを展示し  
来場者や他出展者と共創する場を創出

- スタートアップによる出展
- 事業会社・日本自動車部品工業会会員企業による出展
- コンソーシアム・インキュベーション施設等による共創モデル展示
- 日本自動車工業会会員各社によるビジネス向け出展
- 日本自動車工業会会員会社による合同展示

## アクセラレーション 共創推進プログラム

実効性を高めるためのプログラムを強化  
課題やニーズに応じた具体的な共創支援を提供

- ピッチセッション（出展者によるプレゼンテーション）
- ワークショップ
- インプットセッション（知見・事例の紹介）

supported by **PLUGANDPLAY**

## 未来モビリティ会議 Future Mobility Forum

産業の垣根を越えてモビリティの未来や課題について  
議論・発信を行うカンファレンス

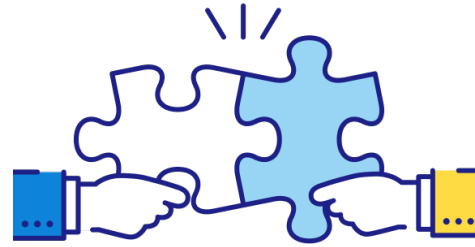
## Meet-up Box

会期前後でも新たな出会いの機会が持てる  
オンラインコミュニケーションツール

## ビジネスマッチングエリア

出展ブース以外に落ち着いて商談ができる  
スペースを提供

# 出展で期待できる効果



## ① ビジネスマッチング機会

多様なプレーヤーが領域を超えて集まり、事業会社や技術力の高いスタートアップとの新しい出会いを創出。  
有識者や投資家とのネットワーク構築も支援します。



## ② 共創・協業の推進

出展者の課題やニーズに応じたアクセラレーション・共創プログラムをご用意。  
共創相手の発掘と事業推進に向けた機会の創出を後押しします。



## ③ 実践的フィードバックの獲得

専門家やビジネス来場者とのコミュニケーションを通じて、製品・サービスの改善点や潜在顧客の発見など、次の一手の発見につながられます。



## ④ 業界動向・市場ニーズのキャッチ

競合動向や最新トレンド、国内外の事例を横断的に把握でき、新たなビジネス機会の発見に役立てられます。



## ⑤ メディア露出の機会・ブランディング

本イベントへのメディア取材に際し、ブースなどの露出機会を獲得できるほか、ピッチ参加による自社の製品・サービスの認知拡大などが期待できます。

Japan Mobility Show Bizweek 2026

参加募集 | 日本自動車部品工業会様

# 共創テーマ

共創テーマとして設定した「7つのMOVE」に挑戦しているスタートアップ/大学・研究機関と事業会社の出展を募集します。  
自動車という産業の枠を超え、IT、情報通信、エレクトロニクス、エネルギー、エンターテインメントなど、多様な領域との共創が求められており、幅広い領域の皆様の参加を期待しております。



## MOVE KNOWLEDGE

学びと協働を進化させ、  
可能性を広げる挑戦



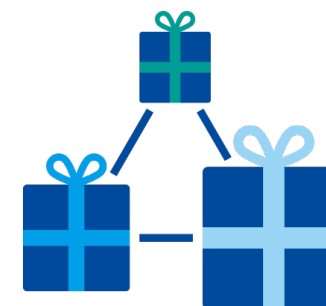
## MOVE HEART

感情や共感を生み、  
世界をワクワクさせる挑戦



## MOVE PEOPLE

人の移動、行動、  
選択を変える挑戦



## MOVE THINGS

モノの流れを革新し、  
世界の循環を変える挑戦



## MOVE INFORMATION

データと知をつなぎ、  
価値を生み出す挑戦



## MOVE ECONOMY

新たな価値と持続する  
豊かさを循環させる挑戦



## MOVE SOCIETY

都市や制度をアップデートし、  
社会基盤を築く挑戦

各MOVEの詳細は、  
次ページをご参照ください

# 「7つのMOVE」詳細

各MOVEに該当する主な産業や取り組みの例をご参考としてまとめています。複数の「MOVE」を複数選択して出展申込みが可能です。

## MOVE Knowledge

学びと協働を進化させ、可能性を広げる挑戦

- 産業(例)  
教育産業/EdTech/研究機関/大学/人材関連産業/AI関連
- 事業/サービス(例)  
リスキリング/人材育成/教育プログラム/Human-AI協働/研究開発/ナレッジ共有プラットフォーム

## MOVE Heart

感情や共感を生み、世界をワクワクさせる挑戦

- 産業(例)  
エンターテインメント/コンテンツ/文化・アート/スポーツ/観光/ヘルスケア・Well-being
- 事業/サービス(例)  
体験設計/感情的価値創出/ブランド体験/文化創造/Well-being支援/没入型体験(XR等)

## MOVE People

人の移動、行動、選択を変える挑戦

- 産業(例)  
自動車・二輪/パーソナルモビリティ/MaaS関連/観光・レジャー/スポーツ/ライフスタイル関連
- 事業/サービス(例)  
MaaS/オンデマンド交通/次世代車両/行動変容設計/アクセシビリティ向上/ラストワンマイル

## MOVE Things

モノの流れを革新し、世界の循環を変える挑戦

- 産業(例)  
物流・ロジスティクス/製造業/インフラ産業/サプライチェーン関連
- 事業/サービス(例)  
サプライチェーン高度化/自動搬送/スマートファクトリー/倉庫自動化

## MOVE Information

データと知をつなぎ、価値を生み出す挑戦

- 産業(例)  
IT・情報通信/半導体・電子部品/AI関連/クラウド関連/ソフトウェア産業
- 例示事業/サービス  
プラットフォーム/AI活用/通信(5G/6G・IoT)/デジタルツイン/クラウド基盤/情報可視化/セキュリティ

## MOVE Economy

新たな価値と持続する豊かさを循環させる挑戦

- 産業(例)  
金融(銀行・証券・保険・Fintech)/不動産・都市開発/地方創生関連/環境・エネルギー関連
- 事業/サービス(例)  
投資・ファイナンス/地方創生/サステナブル事業/資源循環/電力・水素・蓄電/カーボンニュートラル/サーキュラーエコノミー

## MOVE Society

都市や制度をアップデートし、社会基盤を築く挑戦

- 産業(例)  
都市開発・建設/官公庁・自治体/公共インフラ関連/コンサルティング/スマートシティ関連
- 事業/サービス(例)  
都市設計/政策・制度設計/スマートシティ構想/社会実装推進/レジリエンス強化/公民連携

# ブース出展

## 日本自動車部品工業会様枠

### パッケージブース出展

間口 約1.8m×奥行 約1.7m×高さ2.7m  
 使用可能床面積 約2.96㎡

壁面造作・社名板・展示台・コンセント・電気使用料等が基礎装飾として付属

出展料 **198,000円** (税込) / 1ブース

枠数 **20社** (各社1ブース)

申込可能ブース数：  
 1件の申込みにつき、1ブースまで

## 一般公募 | 事業会社枠

### スペース出展

間口 約3.0m×奥行 約3.0m×高さ2.7m ※1  
 使用可能床面積 約9.0㎡

スペースのみのお渡し  
 各出展者にてブース施工

出展料 **330,000円** (税込) / 1ブース

枠数 公募により募集し、審査の上、出展者を決定（採択数未定）※2

申込可能ブース数：  
 1件の申込みにつき、最大2ブースまで

※1 高さ制限は、基礎壁面パネルの高さを2.7mとして、通路および基礎壁面パネルより50cmセットバックした部分は高さ3.6mまで使用可能となります。（P14参照）

※2 一般公募により募集し、応募内容の審査を経て出展者を決定します。採択数は応募状況および審査結果により決定します。

# ブースプラン | パッケージブース出展

日本自動車部品工業会様枠

## ブース規格

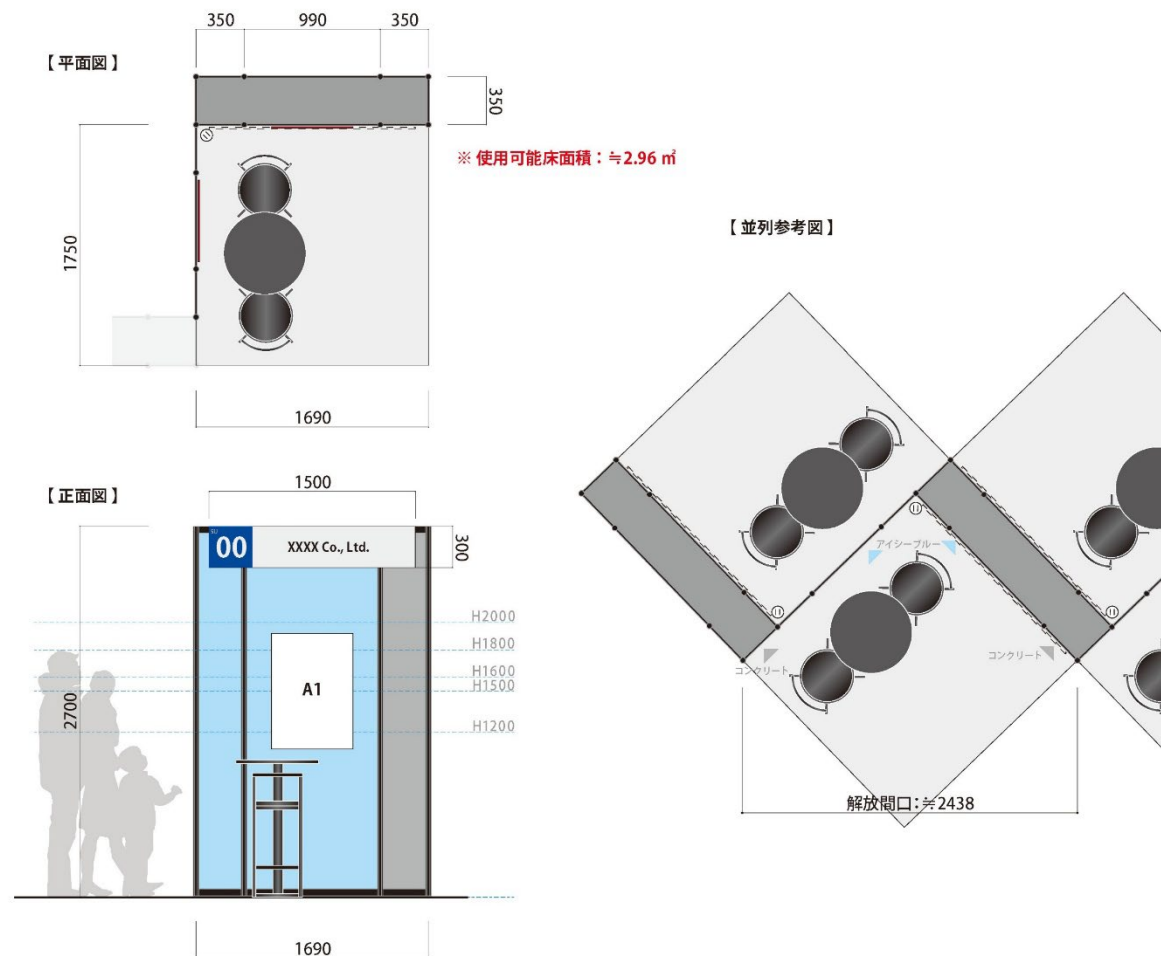
間口 約1.8m×奥行 約1.7m×高さ 2.7m

使用可能床面積 約2.96㎡

基礎装飾として、以下の備品がパッケージに含まれます。

備品	数量	備考
壁面造作	1式	オクタノルム基礎施工
床工事	1式	パンチカーペット
社名版	1式	
ハイチェア	2脚	高さ700mm程度
ハイテーブル	1台	
電源	1口	1kw 单相100V
ネット環境	1式	全出展者共有のWi-Fi回線

※調整につきブースデザインが変更になる場合があります。  
 ※パッケージ以外の備品はオプションプラン（有料）をご用意予定です。詳細については、出展決定後に別途ご案内いたします。  
 ※ブース位置は事務局で決定いたします。



# ブースプラン | パッケージブース出展

日本自動車部品工業会様枠

イメージ



※調整中につきブースデザインが変更になる場合があります。※ブース位置は事務局で決定いたします。

# ブースプラン | スペース出展

一般公募 | 事業会社枠

## ブース規格

**間口 約3.0m×奥行 約3.0m×高さ 2.7m**

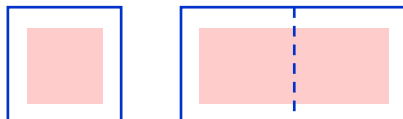
**使用可能床面積 約9.0㎡**

1. ブースは、1辺～3辺が他社と接する場合があります。他社と隣接する面はシステムパネルを事務局にて設置します。
2. 申込数は、1社につき2ブースを上限とします。
3. 1ブース：3m×3m (9㎡)、2ブース：3m×6m (18㎡) とし、事務局は四隅に墨出しをしますので、その範囲内で展示装飾をお願いいたします。
4. 出展料に、1次側幹線工事及び電気使用料 (1kwまで) と電源1口 (1kw/单相100V) が含まれます。

## 高さ制限

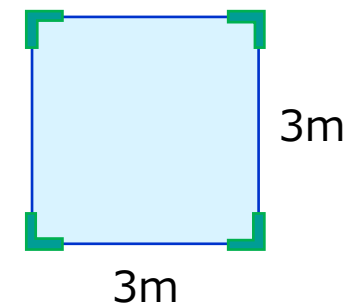
通路および隣接面の基礎パネルより50cmセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能

- 2.7m以下
- 3.6m以下

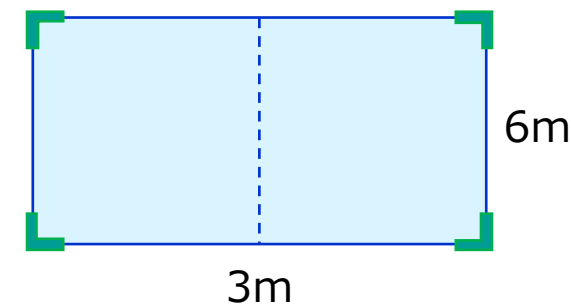


※調整中につき仕様変更になる場合があります。  
 ※申込締め切り後、事務局において会場構成等を審議し、会場の収容力が不足する場合は、公平な基準を設け、各出展者のブース数を申込数より削減して割り当てる調整を行うことがあります。

### ■ 1ブースの場合



### ■ 2ブースの場合



※四隅に墨を出します

# 出展エリア

会場内は、4つのゾーンで構成し、出展内容に応じて配置する予定です。  
出展者同士や来場者との効果的なコミュニケーション・共創機会を促進します。

ZONE

1

**どんなときも、  
止まらない・困らない安心。**

【実現したい暮らし・社会変化仮説】

生産・物流が常に動きつづけ非常時も含めて経済が動き続ける社会へ  
経済活動において税や制度がハードルにならない社会へ

領域：物流・サプライチェーン、製造基盤、産業金融・税制、制度設計・  
レジリエンス

ZONE

2

**環境も経済も、  
ともにより良い方へ。**

【実現したい暮らし・社会変化仮説】

環境対応ストレスゼロ、エネルギーが選択できる社会へ  
資源輸入国から資源循環先進国へ

領域：資源循環、エネルギー転換、脱炭素テック、グリーン金融

ZONE

3

**テクノロジーとともに、  
人がもっと人らしく。**

【実現したい暮らし・社会変化仮説】

人間がやる仕事とAIやロボットがやる仕事に幸せな分担が生まれる社会へ  
何歳になっても生き生きと自分らしく社会と関わりを持てる社会へ

領域：教育・リスキリング／Human-AI協働／体験・文化創造

ZONE

4

**人もモノもデータも、  
すべてがシームレスに。**

【実現したい暮らし・社会変化仮説】

場所年齢を問わずあらゆる人が意のままに移動できる社会へ  
あらゆる世の中の「動き」が一つにつながり摩擦なく暮らすことができる社会へ

領域：AI・データ連携、次世代モビリティ、スマート物流、都市OS・スマート  
シティ

# 出展者の特典

出展者として参加することで、**自社の成長を加速させる特典**が得られます。

## ① ピッチの実施権利

**PLUGANDPLAY**

自社技術やサービスを来場者や事業会社に能動的にアピールする機会として、ショートピッチを実施する権利を提供します。専用のピッチステージを設置し、希望する企業は必ず参加可能（希望制）となっており、出展ブースにとどまらず、より広範囲な来場者への露出が可能です。この機会を活用することで、新たなパートナーシップやビジネスチャンスを創出することができます。

## ② アクセラレーション・共創推進プログラムへの優先参加権利

**PLUGANDPLAY**

今回新たに強化した本プログラムでは、出展者のニーズや経験レベルに応じた内容で学び・交流できるワークショップやインプットセッションを実施。出展者の関心領域に基づいて内容設計され、より実効性の高いマッチングと協業機会の創出を後押しします。出展者は先行申込が可能で、プログラムに優先的に参加でき、実践的なビジネス成長の支援とともに、有意義なネットワーキングの場を得ることができます。